

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2023年 6月 1日

大阪府知事 殿

提出者

住 所 大阪府箕面市下止々呂美677-1

氏 名 株式会社エコセンター大阪 大阪合

工場長 青山知充

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

材工場

受	付
05.6.01	
産指第	号
大阪府	

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(株)エコセンター大阪 大阪合材工場
事業場の所在地	大阪府箕面市下止々呂美677-1
計画期間	2023/4/1 から 2024/3/31 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	179 石油製品・石炭製品製造業
②事業の規模	2022年度 自社製造品の出荷数量 57,220,050kg
③従業員数	3名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別シートに記載

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別シートに記載

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	排出量	4780.17 t	3.64 t
	(これまでに実施した取組)		
当工場で製造しているアスファルト合材について、主にお客様へ販売したうち、道路施工時に余って使われなかった返却分がガラスくずにあたる。この他に、製品の品質が悪くて廃棄した分がある。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	排出量	4500 t	3 t
	(今後実施する予定の取組)		
品質管理担当者から、オペレーターへの注意指示を密にし、廃棄を減らす。			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリート擁壁により分別されている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
廃油	廃プラスチック類	-	-
2.4 t	1.2 t	- t	- t
【目標】			
廃油	廃プラスチック類	-	-
1 t	1.2 t	- t	- t

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず及び	管理型建設混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず及び	管理型建設混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
廃油	廃プラスチック類	—	—
— t	— t	— t	— t
【目標】			
廃油	廃プラスチック類	—	—
— t	— t	— t	— t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
廃油	廃プラスチック類	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t
【目標】			
廃油	廃プラスチック類	—	—
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず及び	管理型建設混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	全処理委託量	4780.17 t	3.64 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	4780.17 t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
廃油	廃プラスチック類	-	-
- t	- t	- t	- t
【目標】			
廃油	廃プラスチック類	-	-
- t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（2022年度）実績】			
廃油	廃プラスチック類	-	-
2.4 t	1.2 t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
2.4 t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	管理型建設混合廃棄物
	全処理委託量	4500 t	3 t
	優良認定処理業者への処理委託量	- t	- t
	再生利用業者への処理委託量	4500 t	- t
	認定熱回収業者への処理委託量	- t	- t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	- t	- t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			



【目標】			
廃油	廃プラスチック類	-	-
1 t	1.2 t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
1 t	- t	- t	- t

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

コード参照	産業廃棄物の種類	持出し先処分会社	処分区分	処分方法
1300	ウガフラスヤ、コンクリート、アスベスト		中間処理	焼却
			中間処理	焼却

コード参照	産業廃棄物の種類	持出し先処分会社	処分区分	処分方法	処分区分	処分方法
2020	②管理型建設混合廃棄物		中間処理	焼却	中間	焼却
					中間	焼却
					中間	焼却
					中間	焼却・乾燥
					中間	焼却・乾燥
					中間	乾燥
					中間	焼却
					中間	資源回収
					最終処分	管理型埋立

コード参照	産業廃棄物の種類	持出し先処分会社	処分区分	処分方法	処分区分	処分方法
0300	③廃油		中間処理	焼却	中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					中間処理	焼却

コード参照	産業廃棄物の種類	持出し先処分会社	処分区分	処分方法	処分区分	処分方法
0600	④焼プラスチック類		中間処理	埋棄	中間処理	焼却
					中間処理	焼却
					最終処分	管理型埋立
					最終処分	管理型埋立

管理体制図および各部署の役割

